

# 高倉通信

〒036-0221  
平川市中佐渡南田1-1

高倉新聞販売店  
電話 0172-57-3030

第62号

東奥日報  
朝日 毎日 経済  
読売 日本 新聞  
スポー ツ 各種

## 町会納涼まつり

7月から8月にかけて、各町会ごとに納涼まつりが行われ、その中でも8月20日、さるか荘で行われた猿賀町会納涼まつりは、歌や踊りの芸能発表、自由参加のカラオケ、婦人会など各団体がそろって会場内をまわる盆踊りと続き、最後は大盛り上がるの抽選会で幕を閉じました。



次々と踊り手が増え大きな輪となりました

## まち歩き

### 盛美園



さまざまなイベントが開催されています

「清藤家の歴史から」

鎌倉幕府の執権、北条時頼の寵愛をうけていた唐糸御前は、女性たちの嫉妬や反感にあり、鎌倉を去ることになります。託された時頼の家臣、初代清藤次郎盛秀一行は、海路十三湊から現在の藤崎町にたどり着きますが、

唐糸御前は、うわさ話から再会の夢がたれたと思ひ自害。責任を感じ、盛秀は猿賀の地にとどまる事になります。

「盛美園」を造営したのは、戸長や村長、尾上銀行頭取もつとめた24代盛美（もりよし）。明治44年に完成し、今年で開園から一〇〇年目を記念した夜間ライトアップなどさまざまな特別企画が催されています。

この人に

## インタビュー 齋藤律子さん

今回は尾上町議から通算5回当選の齋藤律子さんに聞きました。

「抱負を教えてください」

「生け垣・庭園・蔵・花」これから作ろうと思ってもできない、先人から



齋藤律子さんです

受け継いだ美しいまちを、自信を持ってアピールしたい。

## 星空の観測会

### 第二弾

8月28日午後11時頃、東の空に見えたアンドロメダ大星雲（M31）。（出来ればホームページもご覧下さい）



肉眼でもうっすらと見えました

それと、はぐくむという点では農業と子育ては同じ、まちにとっては大きな財産です。大切に育てていきたいと思っています。

「最後に趣味は？」

絵や書が好きで季節の絵手紙などを書いたり、子供の服を袋に作り直したりしています。

### 編集後記

前号の通信から、猿賀神社の御祭神田道命たみちのみことが、この地以前にいたとされる秋田県鹿角市を訪れてみると、そこに猿賀神社を見つけました。



鳥居のむこうに小さな神社があります

朝刊配達募集中です  
新山・蒲田・日沼